社会資本総合整備計画（海岸事業）

平成28年8月19日

計画の名称	広島県港湾海岸における高潮対策の推進（復興基本方針関連（全国防災））		
計画の期間	平成　23　年度　～　平成　27　年度	交付団体	広島県

計画の目標

台風・地震等に伴う高潮・津波に対して、海岸保全施設の整備を行い、人命財産を防護して、住民の安全・安心を確保する。

計画の成果目標（アウトカム指標）

防護達成面積を800ha(H23)から1,050ha(H27)へ引き上げる。
防護達成人口を37,180人（H23)から47,470人(H27)へ引き上げる。

アウトカム指標の定義及び算定式	アウトカム指標の現況値及び目標値 当初現況値 (H23当初)	中間目標値 -	最終目標値 (H27末)	備考
・防護達成面積　防護達成面積 ＝ 防護面積×（対策完了延長 ／ 要対策延長）	800ha	-	1,050ha	
・防護達成人口　防護達成人口 ＝ 防護人口×（対策完了延長 ／ 要対策延長）	37,180人	-	47,470人	

全体事業費	合計（A＋B＋C）	A	B	C	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C）
	1,691 百万円	1,691 百万円	百万円	百万円	0.0%

事後評価

○事後評価の実施体制，実施時期

事後評価の実施体制
整備計画構成自治体・団体
広島県

事後評価の実施体制
平成２８年８月

事後評価の実施体制
広島県ホームページ

1．交付金対象事業の進捗状況

交付対象事業

A　基幹事業（海岸事業）

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別①	種別②	要素となる事業名	事業内容（延長、面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H23	H24	H25	H26	H27	全体事業費（百万円）	備考
1-A-1	海岸	内地	広島県	直接	-	高潮	継続	尾道糸崎港海岸	堤防（補強）L=990ｍ 他	福山市・尾道市・三原市	■	■	■	■	■	893	
1-A-2	海岸	内地	広島県	直接	-	高潮	継続	福山港海岸	堤防（補強）L=520ｍ	福山市	■	■	■			473	
1-A-3	海岸	内地	広島県	直接	-	高潮	継続	御手洗港海岸	護岸（改良）L=65m	呉市		■				90	
1-A-4	海岸	内地	広島県	直接	-	高潮	継続	重井港海岸	護岸（改良）L=50m	尾道市		■				75	
1-A-5	海岸	内地	広島県	直接	-	高潮	継続	土生港海岸	護岸（消波）L=45m 他	尾道市		■				80	
1-A-6	海岸	内地	広島県	直接	-	高潮	継続	竹原港海岸	護岸（改良）L=45m 他	竹原市		■				80	
										合計						1,691	

その他関連する事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別①	種別②	要素となる事業名	事業内容（延長、面積等）	市町村名	事業実施期間（年度） H23	H24	H25	H26	H27	全体事業費（百万円）	備考
1-A'-7	海岸	内地	広島県	直接	-	高潮	継続	尾道糸崎港海岸	護岸（改良）L=250m 他	福山市・尾道市・三原市		■	■	■	■	287	
1-A'-8	海岸	内地	広島県	直接	-	高潮	継続	福山港海岸	護岸（改良）L=100m	福山市		■	■	■	■	144	
1-A'-9	海岸	内地	広島県	直接	-	高潮	継続	御手洗港海岸	護岸（改良）L=215m	呉市		■	■	■	■	169	
1-A'-10	海岸	内地	広島県	直接	-	高潮	継続	重井港海岸	護岸（改良）L=60m	尾道市		■	■	■		50	
1-A'-11	海岸	内地	広島県	直接	-	高潮	継続	土生港海岸	護岸（消波）L=180m	尾道市		■	■	■	■	171	
1-A'-12	海岸	内地	広島県	直接	-	高潮	継続	竹原港海岸	護岸（改良）L=220m 他	竹原市		■	■	■	■	271	
										合計						1,092	

2　事業の効果の発現状況，目標値の達成状況

Ⅰ定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況

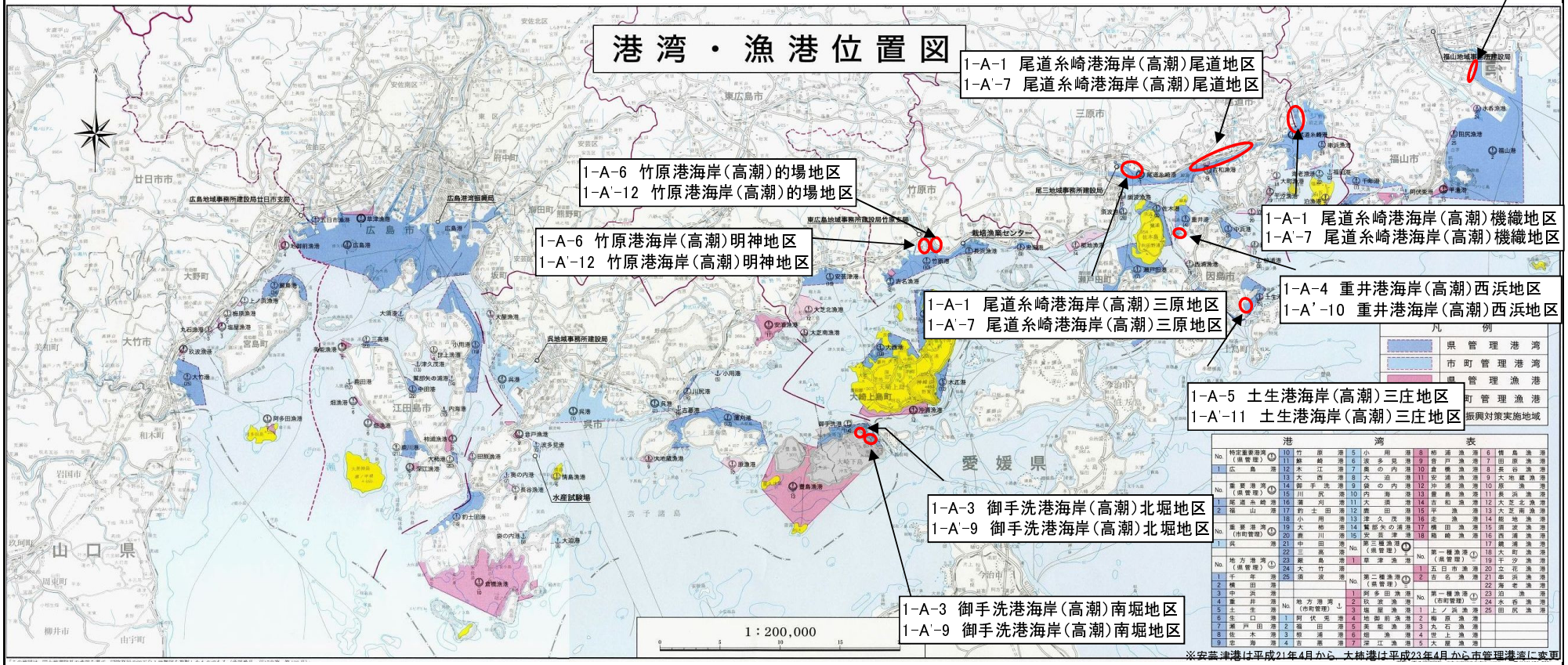
本計画の各事業の整備により，本計画の定量的指標である「防護達成面積の引き上げ」，「防護達成人口の引き上げ」に対して，計画どおりの効果をあげることができた。その結果，県内の浸水実績がある地域住民の命と暮らしを守る事前防災・減災対策を促進することができた。

Ⅱ　定量的指標の達成状況

指標①防護達成面積	最終目標値	1,050ha	目標値と実績値に差が出た要因	計画通り	
	最終実績値	1,050ha			
指標②防護達成人口	最終目標値	47,470人	目標値と実績値に差が出た要因	計画通り	
	最終実績値	47,470人			

3　特記事項（今後の方針等）

事業の整備により，着実に浸水実績のある要整備区間の解消は進んでいるが，近年の大型化する台風や，南海トラフ巨大地震等に伴う津波に対する対応など，克服すべき課題も多い。本県が直面する課題に対応するため，広島県では，平成28年度から平成32年度までの海岸事業の総合的なマネジメント計画として「ひろしま海岸整備プラン2016」を策定し，それに基づき海岸事業を推進している。本社会基本総合整備計画完了後も，「ひろしま海岸整備プラン」において，「防災・減災対策の充実・強化」「ソフト対策による災害対応力と地域防災力の向上」「長寿命化計画に基づく適切な維持管理」の３つの基本方針として，選択と集中を徹底し，着実な海岸整備を推進していく。

（参考図面）

計画の名称	広島県港湾海岸における高潮対策の推進（復興基本方針関連（全国防災））		
計画の期間	平成23年度　～　平成27年度　（5年間）	交付対象	広島県